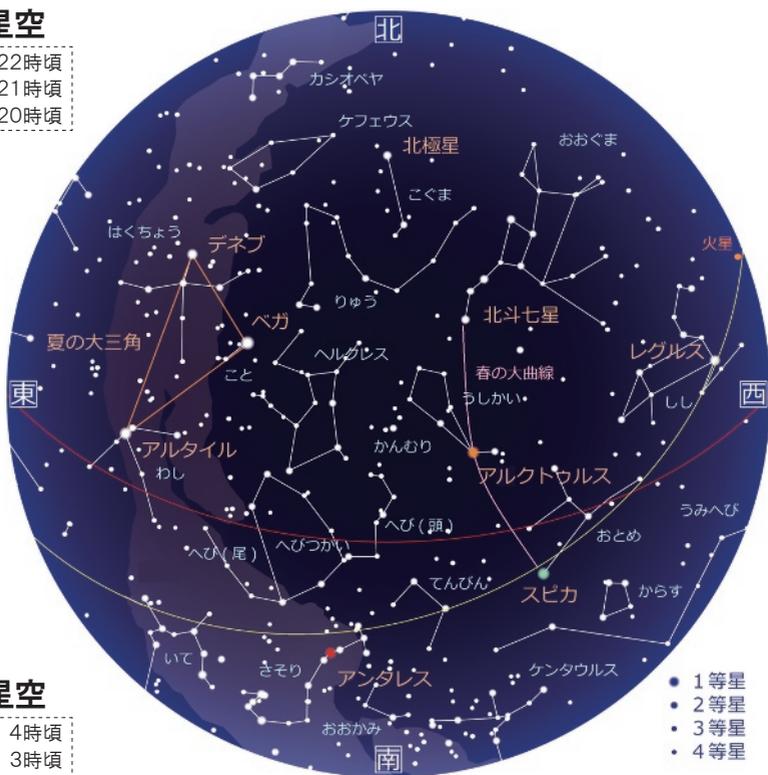


星空ガイド 6月16日～7月15日

よいの星空

6月16日22時頃
7月1日21時頃
15日20時頃



あけの星空

6月16日 4時頃
7月1日 3時頃
15日 2時頃



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

[太陽と月の出入り(大阪)]

月	日	曜	日の出	日の入	月の出	月の入	月齢
6	16	水	4:44	19:12	9:44	23:36	5.7
	21	月	4:45	19:14	15:15	1:40	10.7
	26	土	4:46	19:15	21:00	5:49	15.7
7	1	木	4:48	19:15	23:57	11:16	20.7
	6	火	4:50	19:14	1:47	16:00	25.7
	11	日	4:53	19:13	5:34	20:23	1.1
	15	木	4:55	19:11	9:45	22:40	5.1

※惑星は2021年7月1日の位置です。

6月21～24日、今晩は熒惑が鬼宿に来る

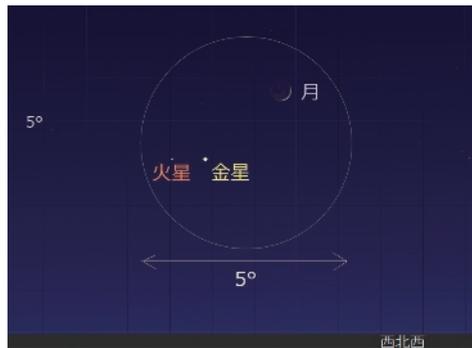
こう書くと、怖い印象になりますが、これは要するに、熒惑＝火星が鬼宿＝かに座の甲羅の中にある、ことです。殊に23日は、火星がかに座の(M44)プレセペ星団の中にありますので、これは見逃せません。ここで言葉のこだわりを…。「熒惑」も「火星」も「かに座」も「鬼宿」も「甲羅」も頭文字は「K」ですね。これは「怪奇」現象…？

なお7月3日には今度は「金星」がプレセペ星団に立ち寄ります。



7月12日、夕方西の低空で三日月と金星と火星が集合

新月2日後の細い月(本家本元の「三日月」と金星「よいの明星」、そしてだいぶ暗くなってしまった火星が、夕方、西の低空に集合します。範囲はたったの5°！もし、写真が撮れれば、インスタ映え間違いない！（インスタグラムをしていないので、インスタ映え、って何なのか、よく分からないのですが…）。火星を視認できるほぼ最後の機会です。



石坂 千春(科学館学芸員)

[こよみと天文現象]

月	日	曜	主な天文現象など
6	18	金	●上弦(13時)
	21	月	夏至(太陽黄経90°)
	22	火	金星とポルックスが接近
	23	水	月が最近(360000km) 水星とアルデバランが接近 火星とプレセペ星団が接近
	25	金	○満月(4時)

月	日	曜	主な天文現象など
7	2	金	●下弦(6時)／半夏生
	3	土	金星とプレセペ星団が非常に接近
	5	月	月が最遠(405300km) 水星が西方最大離角
	6	火	地球が遠日点通過
	7	水	小暑(太陽黄経105°)
	8	木	月と水星がならぶ
	10	土	●新月(10時)
	12	月	月と金星と火星が集まる